

令和2年度（第3期） 事業計画及び予算

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

銚子電力株式会社

令和2年度（第3期）事業計画

1 年度事業計画の概要

令和2年度は、公共施設への安定的な電力供給の継続のほか、法人顧客の開拓、一般家庭向けへの電力供給量をさらに増加させるとともに、電力調達コストの低減努力を続け、利益率の向上を企図する。

また、昨年度から提供を開始した“銚子ふるさとプラン”や“銚子電鉄プラン”といった地域貢献型電気プランの拡販を図るとともに、事業の多角化及び安定化のため、再生可能エネルギー事業（主に太陽光発電関連事業）に注力し、住宅用太陽光発電システムや蓄電池を多様なニーズに対応する形で提供していく。

2 事業計画の項目

- (1) 小売電気事業及び再生可能エネルギー事業の運営体制の強化
- (2) 再生可能エネルギー発電事業者に対する営業活動の実施
- (3) 公共施設に対する電力の安定供給
- (4) 法人に対する営業活動の実施
- (5) 一般家庭に対するプロモーション活動の実施
- (6) 市外顧客に対する商品開発及び電力供給の実施
- (7) 電力調達コストの低減
- (8) 小売電気事業、再生可能エネルギー事業ともに代理店を拡充
- (9) その他上記目的を達成するために必要な事業

令和2年度（第3期）予算

〔 令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで 〕

銚子電力株式会社
(単位：千円)

勘定項目	金額	備考
売上高	702,321	電力料金、太陽光発電システム販売
電力事業	639,321	
市施設	300,031	市の保有する施設への供給
高圧	269,600	一般事業者への供給
低圧	69,690	一般家庭・小規模法人への供給
再エネ事業	63,000	太陽光発電システム販売（産業用・家庭用）
売上原価	658,889	電力仕入れ、太陽光発電システム部材仕入れ
電力事業	608,889	
市施設	286,899	
高圧	257,130	
低圧	64,860	
再エネ事業	50,000	
売上総利益	43,432	6.2%（売上高総利益率）
電力事業	30,432	
市施設	13,132	
高圧	12,470	
低圧	4,830	
再エネ事業	13,000	
経費合計	39,259	
広告宣伝費	3,610	メディア出稿費、Web広告費、チラシ制作費等
支払手数料	3,090	口座振替手数料等
人件費	18,670	取締役、従業員、法定福利費
システム導入費・利用料	1,360	顧客管理システム、請求システム
減価償却費	330	車両、PC
通信費	240	
リース代	30	プリンター
その他経費	11,929	荷造運賃、支払報酬、旅費交通費、交際費、業務委託費、地代家賃等
営業利益	4,173	0.6%（営業利益率）
営業外収益	0	
営業外費用	△ 600	支払利息
経常利益	3,573	
法人税、住民税および事業税	1,270	
税引後当期利益	2,303	